

ひきわたし訓練について

1. ねらい

○泥流や土砂災害などにおいて、児童をスムーズに保護者にひきわたす訓練を児童・教職員・保護者で行うことにより、防災意識を高める。

2. 訓練設定

○4月20日午前9時、火山性地震の増加により有珠山噴火の危険性がでてきた。虻田町から避難勧告が出されたため、児童を安全に保護者に引き渡すこととなった

3. 日時 4月20日（金） 10:00～10:20

4. 場所 プレイルーム

5. 訓練内容

○訓練のねらいと内容を話す。

○児童は、プレイングルームに地区ごとに並ぶ。（担当が地区ごとに並べる）

○教職員は引き渡し名簿を持ち保護者を待つ。

○保護者は、子どもの地区の担当教職員のところにいき、引き取る。

（実際は、名前を告げるだけで、保護者はプレイングルームにそのまま残る。）

○全部の保護者が担当教職員のところに来たことを確認したら、児童は教室に戻る。

6. 地区分け

○温泉1区	6名	山本
○温泉2区	5名	仮
○温泉3区	9名	三上
○温泉5区	7名	板垣
○温泉6区	19名	佐茂 栗本
○温泉8区（斉藤設備・のぞみ団地）	20名	中嶋 横山
○温泉8区（北海H）	3名	板垣
○月浦	8名	大槻
○虻田	2名	吉田

黒 板		
保 護 者 待 機	1 区	_____
	2 区	_____
	3 区	_____

	5 区	_____
	8 区（北）	_____
	8 区（斉・の）	_____

	月浦	_____
	虻田	_____